

# 広報 おおだて

(新年号)

編集と発行 大館市役所



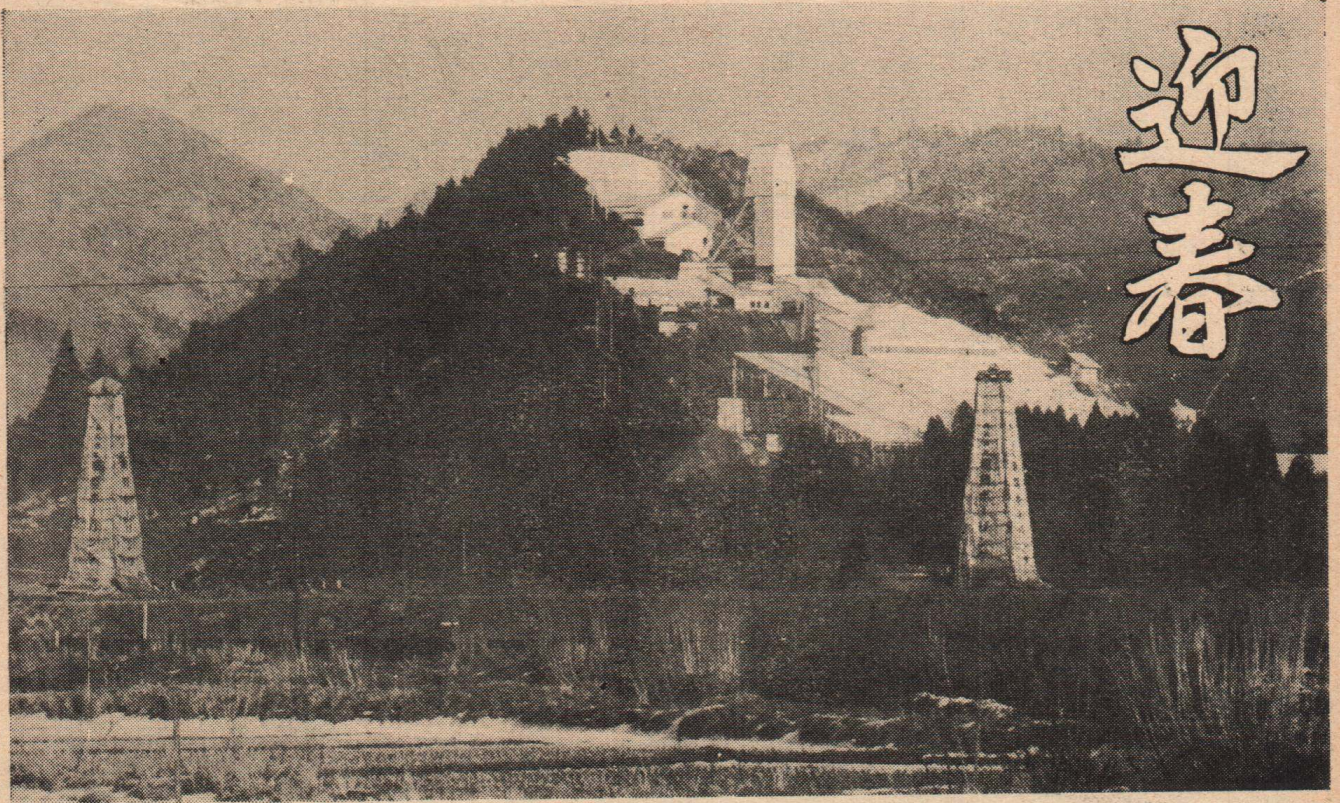
## 迷信を打ち破る年にしよう

ことは<sup>ひのえうま</sup>丙午の年です。いまだに農村地帯ではこの丙午生れの女の子をいみきらうところが多いようです。

人間の足が月面に立とうという時に、いまさら何年生れはどうかのうという時代でもありますまい、こんな伝説こそまさに前世紀も前世紀、むかしむかしのおとぎ話といわざるを得ません。

元来<sup>うま</sup>午年とか巳年は、方向をあらわす十二支(ね、うし、とら、う、たつ、み、うま、ひつじ、さる、とり、いぬ、い、の12)から由来するといわれて、これが動物の名にふりかえられたのも童話の世界で、それが女性の人生に影響を及ぼすなど、全く迷信以外のなにものでもありません。

ことは遠慮なく女の子を生んでもらってぜひこうした迷信の世界を打ち破る年にしたいものです。



# 迎春

## 謹賀新年

- 大館市議会
- 議長 副議長 議員
- 渡部綱一 柳原善治 菅原治 高松善治 佐藤雄三 谷地錦一 八浦太 三浦太 石坂元 小坂芳 齋藤芳 石川芳 築山三 島山三 奈谷三 石谷三 釜田三 石谷三 菅原三 島原三 佐藤三 日景三 石田三 佐藤三 村井三 成田三 太田三 田部三 桜庭三 石垣三 佐木三 菅原三 野口三
- 次男 雄 治 郎 一 美 司 蔵 蔵 郎 郎 治 三 蔵 一 夫 郎 蔵 助 雄 吉 吉 二 英 郎 男 二 治 郎 郎 三 雄 務 郎 雄 男 次



# 新年のごあいさつ

大館市長 佐藤 敬 治

市民の皆さん、あけましておめでとうございます。

昨年は本市で東北市長会総会をはじめ、全日本社会人ウエイトリフティング大会さらには市制施行以来はじめての種苗交換会等が相ついで開催され、多彩な行事に明け暮れた年でもありました。

しかし、これらの各種行事に追われつくしたなかでも、市の主要施策は着々と基礎づくりに向けて進展して参りました。

さて、新年を迎えるにあたり、年頭感慨の改まる思いであります。大館市にとって今年、近代都市としての形をつくる最も大事な年になるかと思ひます。

全国的に脚光をあびた銅鉱床の開発もすでに本格操業に入り、今年、各社

の生産目標も年産80万4千トンも見込まれており、黒鉱の開発は日増しに明るい曙光を見出ししております。

また、これに関連した産業の育成、さらには、これらの関連産業の誘致等には全市民のご協力のもとに、全力を傾注して本市の発展に寄与したいと考えています。

市政にあっては、昨年から継続されている環境の整備、道路、橋の整備、学校教育施設の充実等に全力をそそぎ市民生活に身近な市政をおこなうことに最重点をおきながら、市の発展のために努力する覚悟を新たにしておりますので、市民の皆さんのご協力を心からお願い申し上げます。

年頭にあたり、私の所感をのべ、皆さんのご健康をお祈り申し上げます。



大館市議会議員

渡部 綱 次

新年おめでとうございます。

ここ2・3年、人の和による静かで清潔な街づくりを目標として努力してきましたが、昭和41年は大館市にとって、いままでと違った新市建設の基礎づくりの年となることと思ひます。

北鹿地区の黒鉱開発が進むにつれて精練所や関連企業の誘致、あるいは現産業と新企業との調和振興計画の策定また、これらの産業経済活動と市民生活の接点から起る公害(鉱害)排除の道を求めて、市民の経済活動を盛んにし、所得上昇の基盤づくりに邁進しなければならないと思ひます。

こういう市の自然的、経済的環境を育成して、明るい豊かな大館市建設のために、全市民の理解ある協力と、和のもとにあらゆる政治力や経済力の結集を念願し、年頭の挨拶といたします

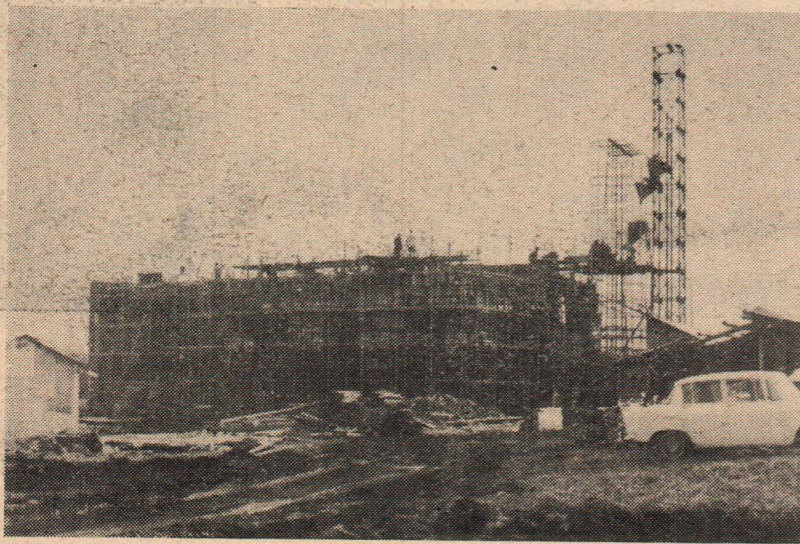
## 写 真

急ピッチに工事が

進められる南中学校校舎

## 順調に進む本年度の重点施策

### その3 教育の振興



954千円に達している。

おもな内容を見ますと、杉沢小のプール建設に170万円、有浦小の窓口整備に60万円、雪沢小の非常階段に405800円、城西小の薪小屋新築に375000円、長木小の下駄箱取替に314500円がそれぞれ投じられ、このほかにも、真中小、釈迦内小、などの各学校でも体育設備等が完成しています。

一方、中学校関係では、特別教室をはじめ、各施設の増設が目立ちます。

すでに完成した特別教室などをみますと、一中に340万円で工作室、成章中には180万円で家庭室、雪沢中には226万円で工作室、長木中には、31万円で労務員室、水道の増設がなされています。

このほか、二中、三中、真中など、ほとんどの学校でも更衣室や足洗場の増設しており、いままで、市内の各中学校に費やした経費は10,634千円に達し学校関係の設備拡充には例年にない進展ぶりをみせております。

一方、社会教育としては、家庭教育を核とする、成人教育、農村青年の生産学習、婦人学級、各リーダーの講習などに主眼をおき、中央公民館をはじめ7つの公民館と2つの分館が中心になって活発な活動を進め、新しいまちづくりのため着々とその成果を上げています。

戦後の学制改革、過去3度にわたる大火など、苦難の道を行ってきた市の教育行政も、年を経るごとに施設の拡充のもとに教育の効果を高めてきた。

33年には3つの小学校を統合し、昨年は二井田、真中の両中学校(南中学校)を統合し、すでに校舎建設にとりかかっている。

南中学校は総額8,940万円を投じ鉄筋コンクリート、3階建て(普通教室11室 特別教室10室)の近代的な校舎を3ヶ年計画で建設するもので、40年度においてはさしあたり、27,29

7千円の予算のもとに

1階 労務員室、宿直室、保健室、放送室、教員室の一部

2階 被服室、普通教室2室

3階 図書室、普通教室1室、昇降口などの教室が完成することになっておりその工事がいま急ピッチに進められています。

このほかに、40年度の重点的な施策の中に各学校の設備充実をあげて着々と諸工事が進められている。

小学校関係のみでも、すでに25ヶ所で工事が終了し、このための支出額も4

人口

前回の調査より1,887人の増加にすぎないが、一般の予想では、銅鉱開発ブームに乗じ、他県からの転入が激増している昨今、どうみても6万人をはるかに越すのではないかという予想をもっていた。

しかし、一般の予想に反し、6万人のカベを破れなかったことに寂びしさを感じますが、確かに都市部では、鉱山開発関係など第2次、3次産業において4~5千人の増加があったものと予測され、

この現実が一般の予想として6万人オーバーという型で現われたものとみております。

反面、農村部に目をむけてみると、県内の市町村がほとんどそうであるように2,3男(女)の県外流出が著しくめだってきた。これは、大館市の場合にもいえることであり、この原因として農村では人口流出を防ぐ特別な要素に欠ける点や、農家の傾向として、少家族主義をとってきている点、さらに、分家などによる転居は市街地に集中している点などがあげられます。

こうした農村部の現状からして、市内から流出した人口はおよそ3千人はおるものと推測され、人口が6万人を割った一つの原因は農村部の人口流出に起因するものとみています。

しかし、県内8市の状況をみるにつけ前回より人口ののびを示したのは、秋田市と本市のみであり、県下の一般的な傾向をしりぞけ、逆に、人口が年々増加しているという本市の事実は高く評価されています。

国勢調査

大館市の人口 59.662人

昨年(昭和40年)の10月1日現在で行なわれた国勢調査は、市民各位のご協力により無事終えることができました。

調査の結果は、昭和35年の国勢調査より人口において1,887人、世帯数においては2,173世帯の増加になっております。

世帯数

市内各地区とも軒並みに増えている、とくに銅鉱床の開発にちなんで、釈迦内、長木、真中地区ではそれが著しく現われてきている。

その他の地区をみますと、旧市内の1449世帯の増加は銅鉱床開発に関連し第2次、3次産業にたずさわる人たちに

よる転入、さらには、安住の地を都市部に求めようとする近郊農村部の分家者や官公署の定年退職者などが旧市内に集中してきたためとみています。

下川沿地区の141世帯の増加は、おもに旧市内とくっついてしまった片山地区の増加がほとんどで、これも都市部への集中化の傾向としてふえた旧市内の場合と同じ解釈のうえに立っています。

その他の地区でののびは、最近の傾向としていえる農家の少家族主義による分家による増加がほとんどではないかという解釈をしています。

以上、今回の国勢調査における本市の特徴点をあげましたが、就業状況や年令別、豊数などの統計資料などは追ってお伝えしたいと思います。

国勢調査結果概数

区分 地区	世帯			人口		
	35年	40年	比較増減	35年	40年	比較増減
大館	6,526	7,975	1,449	28,204	29,995	1,791
釈迦内	1,318	1,576	258	6,969	7,363	394
長木	720	819	99	4,145	4,206	61
上川沿	483	528	45	2,858	2,759	△ 99
下川沿	633	779	141	3,461	3,598	137
二井田	559	593	34	3,434	3,219	△ 215
真中	411	462	51	2,451	2,429	△ 22
十二所	1,173	1,269	96	6,253	6,093	△ 160
計	11,828	14,001	2,173	57,775	59,662	1,887

(赤)(い)(羽)(根)(の)(共)(同)(募)(金)

目標額を突破!!

昭和40年度の共同募金運動は、昨年の10月1日から全国一斉にはじまりましたが、昨年の12月2日、大館市の目標額1,295,000円を25,321円上まわるとともに、20,321円で募金を完了することができました。

このことは、市民の皆さんの善意にあふれた、美しい奉任活動のあらわれであり市としても、このご協力に対して厚くお礼を申し上げる次第です。

目標額の実績は下記のとおりでございますが、お礼とあわせてご報告いたします。

記

◎目標額	1,295,000円
◎実績額内訳	
毎戸募金	934,261円
職場募金	2,661円
大口募金	275,500円
街頭募金	104,452円
一般募金	3,447円
合計	1,320,321円

昭和41年度県市民税申告のお願い

県市民税の申告書は1月15日ごろまでに世帯宛に配付になります。

提出期限は2月いっぱいになっておりますが、できるだけ1月中旬にご提出くださるようお願いいたします。

この申告をしませんと、いろいろな控除を受けることはできなく、納税義務者

にとっては非常に不利な課税を受けることとなりますので申告書は必ず提出してください。

なお、住所などの異動で申告書が配付されていない方がおりましたら、税務課税第一係にご連絡ください。

# 大館市財政

## 昭和39年度決算のあらまし

3千6百7万8千円を

翌年度へ繰越

昭和39年度の一般会計最終予算総額は前年度より予算繰越されたし尿処理場建設費の1.9169円を加え、総額879.987.169円になっております。

これに対して、才入総額は875.271.072円才出総額は838.258.151円となり才入才出の差引き残額は37.012.921円になりますが、し尿処理

場建設事業費にかかわる通次繰越額934,515円を差引いた36,078,406円は実質黒字として昭和40年度に繰越されることとなります。

一方、特別会計では、国保、温泉開発水道企業会計は赤字となっているのがめだっております。とくに国保会計では38年度には180万円の黒字であったものが医療費等の値上などにより39年度決算では183万余円の赤字を生じています。

39年度のおもなしごと

- ( ) 内は決算額
- ◎補助事業 (決算総額8千494万円)
  - し尿処理場の建設 (6千74万円)
  - 本宮橋架設事業 (744万円)
  - 二中, 特別教室増築 (315万円)
- ◎単独事業 (決算総額7千770万円)
  - 農業基盤整備 (447万円)
  - 大館温泉整備 (453万円)
  - 道路橋梁維持改良事業 (2千75万円)
  - 小学校施設整備 (380万円)
  - 土地造成事業 (432万円)
- ◎災害復旧事業 (決算総額1千905万円)
  - 土木災害復旧事業 (777万円)
- ◎失業対策事業 (決算総額1千476万円)

本市の財政民のみならずするため毎年行なっている今月号では、度々の決算と、予算(4月~9月)を報告し、の市政にたいをいただき、る運営に力を願います。

### 昭和39年度一般会計決算

才入		才出	
予 算 額	収 入 額	予 算 額	支 出 済 額
市 税	286.185	285.755	議 会 費 25.358 24.888
地 方 交 付 税	220.463	220.466	総 務 費 167.977 163.131
分 担 金 負 担 金	5.078	5.198	民 生 費 161.189 155.752
使 用 料 及 手 数 料	16.560	17.840	衛 生 費 95.658 92.649
固 庫 支 出 金	144.421	140.324	労 働 費 14.856 14.756
県 支 出 金	21.234	20.670	農 林 水 産 費 32.566 31.868
財 産 収 入	13.323	14.154	商 工 費 48.868 48.770
寄 付 金	1.563	1.712	土 木 費 66.113 65.265
繰 入 金	12.454	12.201	消 防 費 35.384 34.795
繰 越 収 入	13.807	13.789	教 育 費 106.714 105.852
諸 収 入 債	39.898	41.162	災 害 復 旧 費 19.353 19.55
市 債	105.000	102.000	公 債 費 74.395 77.577
			諸 支 出 金 11.085 10.970
			予 備 費 20.482 0
合 計	879.987	875.271	879.987 838.258

### 特別会計才出決算

	予 算	支 出 済 額
国 民 健 康 保 険	100.491	96.279
公 益 質 屋	12.411	11.439
温 泉 開 発	26.888	26.519
桂 城 土 地 区 画	308	104
用 品	34.000	32.872

### 市民の税負担状況

昭和40年3月31日現在 (62,176人 13,880世帯)

市 民 当 一 人	市 民 税	一 当 世 帯 当 り	市 民 税
固 定 資 産 税	2.316	固 定 資 産 税	10.378
そ の 他 の 税	1.670	そ の 他 の 税	7.482
計	1.053	計	4.719
	5.039		22.579

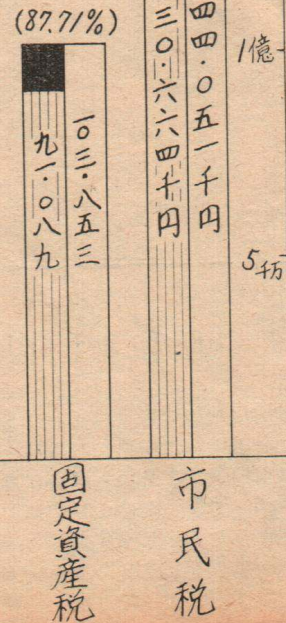
(90.71%)

### 凡 例

□ 調定額  
 ▨ 収入額  
 ■ 未納額  
 ( ) 収入率

### 市税徴収状況

調定総額 313,412.4 円  
 収入総額 285,756.4 円  
 未納総額 27,656.4 円



(77.59%)

(24%)

(14.78%)

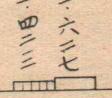
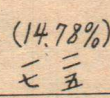
(100%)

(87.46%)

(97%)

(100%)

(100%)



軽自動車税

旧法による自転車荷車税

犬 税

鋤産税

入湯税

水取引税

電気ガス税

たばこ消費税

固定資産税

市民税

一般会計

市

地方交付

国庫支出

繰越

諸収

市

その

一

議

会

総務

民生

行生

労働

農林水産

商工

土木

消防

教育

災害復旧

公債

諸支出

予備

# のあらまし

## 昭和40年度予算の執行状況

### 消費的経費の節減をはかる

昭和40年度の予算は、自主再建計画を基盤とした健全財政を堅持することを基本方針として、急激な成長をつづける経済の進展にこたえた編成がなされており、すなわち、事業効果をよく考え、一般消費的経費は極力節減しました。

おもな投資的経費としては、側溝の整備や公園の整備、道路の整備、市営住宅の建設、南中学校の建設、学校の設備充実などがあげられます。

9月30日現在の一般会計執行状況は歳入では、予算額927,272千円に対し462,811千円(49.91%)の収入済になっており、歳出では387,36千円(41.92%)の支出済となっています。また、特別会計では歳入45.65%、歳出42.11%の執行率を示し

各事業に向けて順調に執行されています

### 一般会計

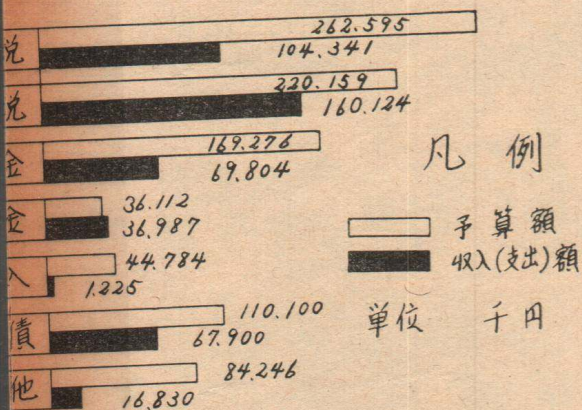
市民税、固定資産税、釵産税などの市税をそのおもな財源として、公共事業、産業経済、教育文化などに要する経費をその歳出とする会計のこと。

### 特別会計

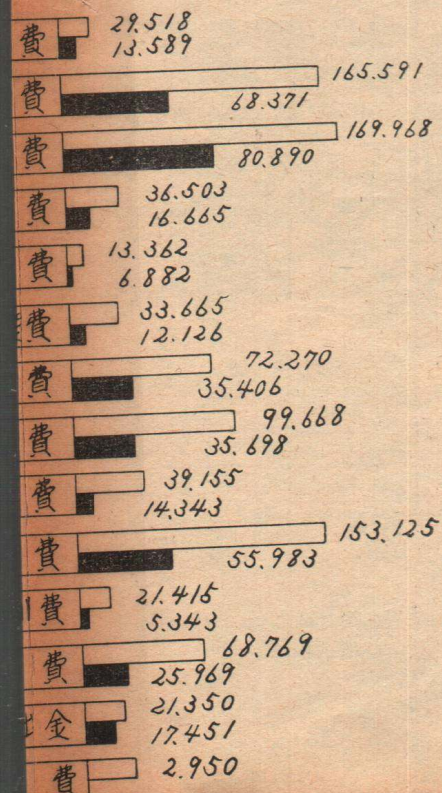
特定の資金で、その運用を行なうもの、特定の歳入をもって特定の歳出にあてるもの、おもにその経費をその事業の収入をもってあてるものがある。

## 計執行状況

### 会計支出



### 会計支出



## 特別会計執行状況

単位千円

40.9.30現在

	予 算 額	才 入	才 出
国民健康保険	116,933	44,176	41,561
公益質屋	11,895	4,474	4,358
温泉開発	23,372	19,742	19,040
桂城土地区画整理	160	226	160
用品	41,617	19,930	16,729

## 市税徴収状況

単位千円

40年9月30日現在

	調定額	収入額	未納額	収入率
市民税	94,691	37,786	56,905	39.90%
固定資産税	110,566	36,764	73,802	33.25%
たばこ消費税	18,870	15,428	3,442	81.76%
木材取引税	2,786	2,668	118	95.76%
軽自動車税	4,686	1,738	2,948	37.09%
釵山税	646	483	163	74.73%
電気ガス税	9,124	9,124	0	100%
入湯税	809	548	261	67.75%
旧法による自転車荷車税	17	0	17	0
犬税	88	2	86	2.27%

## 借入先別現債高

単位千円

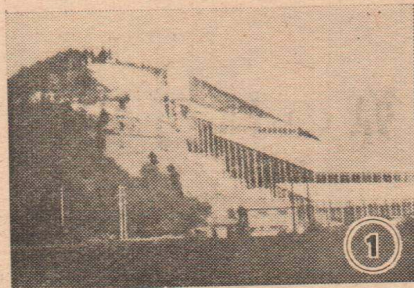
40.9.30現在

借入先	借入金額	借入先	借入金額
資金運用部	469,428	全国市有物件災害共済会	7,267
簡易保険局	78,427	農林漁業金融公庫	4,500
公営企業金融公庫	27,252	県資金	15,697
市町村職員共済組合	3,000	合計	605,571

# 40年のあゆみ

## 1月

①市民新年祝賀会, ⑥消防出初式  
⑫成人式, ⑬家庭の日設定, ⑭~⑮大館市農業祭



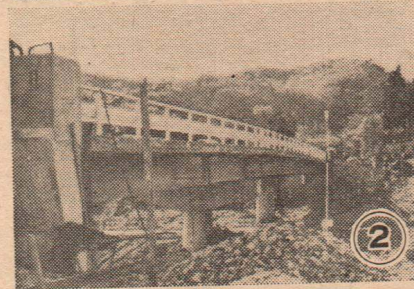
1



6

## 2月

⑤農作物多収穫競争会表彰式, ⑭市民スキー大会, ⑯大館市保健衛生協議会結成大会, ⑰第1回青年議会



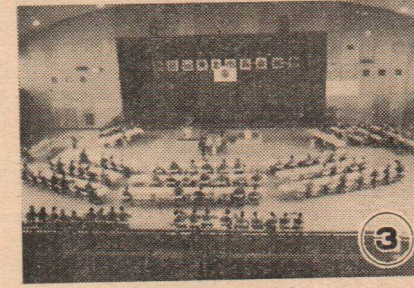
2



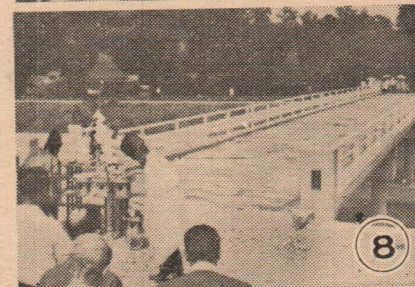
7

## 3月

⑱入学オメデトウ大会, ⑲~⑳大館市議会3月定例会, ㉑美容学級閉講式



3



8

## 4月

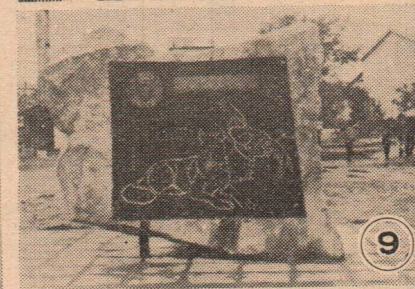
①市制施行記念日, ⑳山田敬蔵記念マラソン大会, ㉒~㉓5月㉔花まつり

## 5月

①市長NHKテレビで鈴木記者と対談  
⑤ラジオ体操開始式, ㉑松木橋完成式,  
⑳~㉒第66回東北市長会総会, ㉓御成町地区のゴミの定時収集実施, ㉔~㉖全日本社会人ウエイトリフティング大会  
㉗~6月①大館市議会5月臨時会



4



9

## 6月

⑧市長ユーゴスラビアへ出発, ㉘農業ゼミナール開講式, ㉙第5回少年防犯弁論大会, ㉚大館市家畜共進会

## 7月

④参議院選挙, ⑩市職員レクリエーション, ⑫大町通り西側のゴミの定時収集実施, ⑬市職員レクリエーション, ⑰御成町地区の住居表示実施, 第2回大館市行政協力員協議会, ㉕大館市連合青年会体育大会, ㉖市長帰国報告会, ㉗大館周辺地区総合開発促進協議会設立  
㉘~8月⑨大館市議会7月定例会



5



10

## 8月

⑥NHK夏期巡回ラジオ体操会, ⑦南極越冬隊員(武藤, 前小屋氏)壮行会,  
⑫大館市自衛隊協力会結成大会, ⑬大館市自作農協会総会, ⑭スノーローダー購入, ⑮本宮橋完成式, 在外私有財産補償促進大会, ⑳大町通り東側のゴミの定時収集実施

写真説明  
① 黒鉱採掘完全操業す(日鉱4月1日から)  
② 松木橋1千225万円で作成  
③ 東北市長会総会開かる  
④ ゴミの定時収集御成町から実施  
⑤ 第2回全日本社会人重量あげ開

かる  
⑥ スノーローダー 120万円で購入  
⑦ 南極観測越冬隊員(武藤, 前小屋氏)壮行会  
⑧ 本宮橋734万円で完成  
⑨ 横山助成記念碑が除幕  
⑩ 18年ぶりに種苗交換会開かる

## 9月

⑬~⑭農地報償説明会, ⑯釈迦内地区に地盤観測標の設置, ㉚市民運動会  
㉛結核予防県北地区住民検診推進大会

③ラジオ体操終了会, ⑧自衛隊秋田, 大町通りで観閲式, ⑭生協主婦の会と市長を囲む座談会, ⑯国体選手壮行会, ⑰横山助成記念碑除幕式および横山公園開園式, ㉘身体障害者厚生激励大会, ㉙大館花矢, 田代, 比内の職員親ぼく野球大会  
㉚市職員採用試験

11月  
⑤~⑧基本選挙人名簿の縦らん  
⑩~⑬第88回秋田県種苗交換会

## 10月

①国勢調査, 赤い羽根共同募金開始,

12月  
②大館市社会福祉協議会総会 ⑬~⑲大館市議会12月定例会 ㉔御用納め



## 国鉄第3次計画

にご理解とご協力を

大館—白沢間

今年中に複線化

国鉄では、昭和40年度から46年までの7年間を第3次長期計画と定め、複線化、電化による幹線輸送力の増強、安全の確保、通勤輸送対策などを柱に、いま全国的に諸工事が進められているこの長期計画のあらましをご紹介します

事故をなくすためには、まず、保安対策として2,044億円を投じ、列車自動停止装置を41年春まで国鉄全線2万キロに完備する予定で。

このほか、列車無線の整備、信号機の自動化などを進める計画です。

さらに、踏切改良をおこない、自動車交通量が多い踏切約700カ所を立体交差にするとともに、警報機、しゃ断機などのない「はだか踏切」を一掃する計画です。

列車を増発するために、1兆2,500億円を投じて線路をどんどんふやす計画です。

計画最終年までには東北、上信越など全国で14の幹線が全線複線になり、奥羽本線など13線が部分的に複線になります。

大館駅管内においても、大館、白沢間の複線工事が今年からはじまり、昭和43年には完成する予定になっています。

また、44年までには大館、下川沿間45年までには、下川沿、早口間がそれぞれ複線化されることになっており、これが完成すると、大館駅からの貨物輸送

力は3倍になり、黒鉱がすでに生産段階に入った現在、鉦石の輸送面を考えると大館周辺の経済に大きな成長をもたらすこととなります。

さらに、旅客列車が大巾に新設され、大館駅の場合、特急が7本、急行が6本、準急が3本にふえ、通勤、通学、旅行などの輸送面でもこの国鉄第3次長期計画は画期的な計画といえます。

快適な旅をつくるためには、6,600億円を投じ、性能のいいスマートな客車をつくることにしており、旅行中に、ワイシャツのえりや顔が石炭でよごれないように無煙化を大いに推進します。

電化は東北本線など18線で実施し、この長期計画で電化されなかった線においては、ほとんどディーゼル化されることになっています。

運賃値上げの理由、以上、国鉄の第3次長期計画のあらましをお伝えしてきましたが、皆さんも承知のとおり、国鉄ではいま25%の運賃を値上げしようとしています。

何故、国鉄がこのような値上げにふみきらなければならないか。その理由につ

いて若干ふれてみます。

国鉄がみなさんの「足」としての使命を果たすには、第3次長期計画が終る46年までに約3兆円の資金が必要です。

一方、国鉄の財政状態をみますと、40年度には1,000億円におよぶ赤字を出す有様で、到底年平均4,300億円の投資を要する長期計画の資金はつくれません。しかも、日本一の借金王の名のとおり1兆円近い借金をかかえ、元利の返済だけでも毎日3億円にのぼっています。

国鉄がこのような状態に追いこまれたのは、運賃が戦後のインフレ時代から今日まで、常に他の物価よりも低く押えられてきたためです。一般の物価は戦前にくらべて2400倍近くになっていますが、国鉄の運賃は161倍と半分以下に押えられています。

このような事情から、国鉄では、みなさんの「足」を確保する長期計画の資金を得るため、現在不均衡になっている国鉄の運賃を是正してくださるようお願いしているわけです。

(国鉄 大館駅提供)

## FM放送をどうぞ

大館の周波数 84.9メガサイクル

NHKが申請していた大館のFM放送局が認可され、昨年12月27日から放送をはじめました。

FM放送は、テレビの電波と同じ超短波放送でこの電波の特徴としては、音質の良さ、雑音皆無という長所をもっているため、おもに、音楽を中心にニュース、教養番組などを放送し、番組によってはステレオ放送をたのしむことができるので音楽ファンは、大変好評を得ている放送です。

このFM放送を聞くには、FM受信機かラジオ受信、FMチューナとステレオアダプターの附属品をとりつけなければ受信できないことになっておりますので、くわしいことは最寄りのラジオ店にご相談くださってすばらしい音質での音楽をおたのしみくださるようおすすめいたします。

## 新しい民生委員が

きまりました

新しい民生委員116名が昨年12月1日、市の推せんによって厚生大臣から正式に委嘱されました。

各地区の委員数をみますと、旧大館地区、45人、釈迦内地区14人、長木地区14人、上川沿地区7人、下川沿地区7人、真中地区8人、二井田地区7人、十二所地区14人の合計116人で、このうち女性の委員が27人含まれております。

委員の方々は、これから向う3年間、社会福祉の増進をはかるため、一般家庭の生活指導をおこなったり、保護を必要とする方々を適切に指導したりして、明るい社会をめざして努力していただくことになっております。市民の方々も生活上のことでいろいろと問題が生じたときはこの委員の方々にお気軽にご相談くださるようお願いいたします。(まことに失礼ですが紙面の関係上委員ご氏名は省略させていただきます)

市立桂城幼稚園で

入園児を募集

募集人員

1年保育 約80人  
(昭和35年4月2日から36年4月1日までの出生者)

2年保育 約80人  
(昭和36年4月2日から37年4月1日までの出生者)

募集受付期間

昭和41年1月10日から41年1月31日まで

入園申し込み

桂城幼稚園(市内水門前124番地)に  
関係書類を添えて1月31日まで  
申し込み

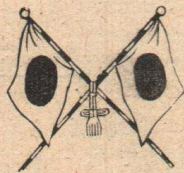
入園許可

身体検査と簡単なテストによって入園  
を決定します。

なお、検査は2月3日(木)午後1時  
から当園で行ないます。

合格発表

2月10日(木)午前10時  
桂城幼稚園において合格者の氏名を掲  
示し、個人ごとには通知しません。



老後の生活は国民年金で

国民年金に目を向けよう

国民年金とは、これまで国が力を入れてきた公的年金の制度からとり残された農業、林業、漁業などの自営業者や商工業の経営者、開業している医師、弁護士、会計士など、広い範囲の自由業者などとその家族が毎月わずか保険料をかけ、老いたり、廃疾者になったり、死んだりしたときに生活の安定を国と被保険者が共同で守ろうという趣旨から設けられた年金制度です。

大館市の現況 をみてみますと、大館市では、70才以上の老令福祉年金受給者が1,499人、母子福祉年金受給者が140人、障害福祉年金受給者が160人おり、この方たちに支払われる額も年間2,800万円に達しております。

この福祉年金受給資格者以外の人たちは法律で定められている強制加入の被保険者にならなければならないわけです。

現在、強制加入の年金に加入している人は11,300人おりますが、まだ、1,200人ほどの未加入者がおるものと推定されております。

このような未加入者は加入の手続きがおくれるようなことがあれば、将来、年金を受ける一切の権利を失なうこととなりますので未加入者は、いますぐ年金係で加入の手続きをするようにしてください。

また、加入している方でも保険料を未納していると、突然事故が発生しても年金を受けることができないこととなりますので、掛金は必ず納期限内に納めるよう、お互いに気をつけたいものです。

加入者の保険料免除は生活が苦しいためどうしても保険料を納めることができない人のために設けられているもので法律免除と申請免除があります。法律免除の場合は、生活扶助受給者、母子、障害などの年金受給者が含まれ、申請免除の場合は、これ以外の理由で生活が苦しく、どうしても保険料を納めることができないという理由で申請し、これが許可された方々が免除されるものです。

加入者の中には、このような制度を知らないでいる方もおると思いますが、いろいろな事情で保険料を納めることができない方はどしどし免除申請の手続きをしてくださるようお知らせします。

老後の生活は年金で ということがこれからの世の中の常識です。

『皆年金』の合言葉を忘れずに未加入者は加入の手続きをとり、加入者は保険料を掛け忘れることのないよう十分注意しあいましょう。

成人式のご案内

はでな服装はやめよう

1月15日は国民の祝日「成人式」です。

成人の日とは「おとなになったことを自覚し、みずから生き抜こうとする青年を祝いはげます」ための祝日としてその意義が定められています。

市でもこの日は例年どおり市民体育館で成人式をおこない、成人になられた方々を祝福することにしていますので、ことし成人に達した方はもれなく出席してくださいようご案内します。

なお、出席にあたっては、毎年のことながら、ふだん着のまま出席してくだ

さるようお願いしておりますが一向に効果はなく市としても頭を悩ましている一つです、ことしだけは、はでな服装にならないよう強く願います。

◎ことし成人になられる方

昭和20年1月16日から昭和21年1月15日までに生れた方。

該当者には昨年の12月20日までに案内状を差しあげておりますが、もし該当する方のうち案内状がもれた方がおりましたら至急市の教育委員会社会教育課、または各公民館に連絡してください

あけまして

おめでとうございます  
今年も納税についてはより  
一層のご協力をお願いします

1月の納税

市県民税 4期  
1月31日まで

国民健康保険税 4期  
1月31日まで

国民年金 3期(10月11月  
12月) 1月31日まで

謹賀新年

消防司令長	中央公民館長	図書館長	学校教育課長	社会教育課長	総務課長	教育委員会	農務局長	農務次長	監査局長	選挙管理委員長	議事局長	養老所長	福祉事務室長	徴収課長	水道課長	建設課長	農林課長	商工課長	厚生課長	市相談室長	市民課長	市民課長	管財課長	税務課長	財務課長	総務課長	企画室長	大館市役所										
秋元	根本	芳賀	渡辺	荒谷	丸谷	石戸谷	伊藤	牧野	田村	前田	小笠原	佐藤	鎌田	本多	佐藤	浪岡	武内	田村	佐々木	原田	佐々木	奇藤	細田	小林	今渡	渡辺	久米	佐藤	千原	富田	岩澤	成田	成田	湯瀬	栗盛	蛇川	佐藤	大館市役所
五郎	自郎	龍夫	周夫	武夫	正己	三男	雄	多門	正六	嘉太郎	三郎	清忠	勝郎	恒久	一男	文治	欣三	靖夫	房夫	辰夫	政敏	成信	賢之助	一正	宏文	六藏	政博	吉蔵	鉄蔵	哲朗	富彦	章介	文夫	敬治	大館市役所			